



豊かな自然を満喫！

三木総合防災公園散策コース

コース 広野ゴルフ場前駅～三木総合防災公園～緑が丘駅
(約10キロ・一般向)

歩行時間 約2時間40分

災害時には兵庫県の広域防災拠点として機能し、通常は県民のスポーツやレクリエーションの拠点となっている三木総合防災公園を散策するコースです。

コースガイド

① 広野ゴルフ場前駅(スタート)

改札を出て右へ。「広野」信号を右に曲がり踏切を渡り、前方の階段をくだる。直進すると右手に「緑が丘スポーツ公園」があり、さらに直進して4つ目のT字路を右に曲がる。青山中央公園を過ぎ、直進すると三木総合防災公園の園路入口。

約 30分

② 三木総合防災公園

雑木林の中を約10分歩き、車道に合流し、左へ曲がる。ブルボンビーンズドームを通過し、橋を渡るとすぐに左手にトイレがあり、そこを左へ。園路を少し進むと「どっこいさん(六地藏)」。右手の跨道橋を渡り進むと「志染の石室」。

約 40分

③ 志染の石室

来た道に戻り、トイレのある角を左へ曲がる。陸上競技場を時計回りに歩き西ゲート前の信号を左に曲がる。次の信号を右に曲がり、関西国際大学前を通過し、3つ目の信号を左に曲がり約20分歩くと緑が丘駅。

約 90分

⑤ 緑が丘駅(ゴール)

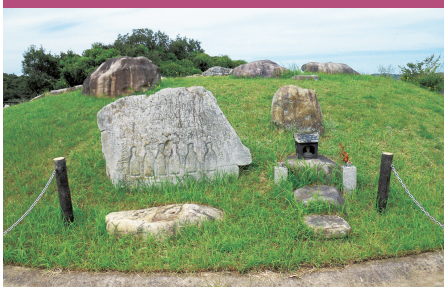


ブルボンビーンズドーム



国際規模の大会実施から市民の利用まで、テニスを通じたスポーツ振興を目的とする国内最大級の屋内テニス場です。災害時には救援物資の保管場所、救援要員の活動拠点となります。

どっこいさん(六地藏)



上部に35体の小座像、下部に6体の地藏が線刻されている高さ1.3m、幅1.65mの大きな石です。横にある横穴式古墳の天井か蓋石ではないかといわれています。地元では「どっこいさん」と呼ばれて、親しまれています。

志染の石室



ひっそりとした木立の中にある岩穴です。5世紀後半、後の顕宗・仁賢天皇が幼少の頃に、政変の難を逃れてこの地に隠れ住んだと伝えられています。石室の湧水はひかり藻の作用で金色に光ることから、「窟屋の金水」と呼ばれています。